

落語家・三遊亭圓馬さん

落語家の三遊亭圓馬さんが6月24日、特別養護老人ホーム「ルートピア緑泉」を訪れ、入所者らに落語を披露しました。

圓馬さんの訪問は、同日の夕方から名水市場「湧太郎」で開かれた寄席(地域通貨・ユウちゃん倶楽部主催)に先立って「より多くの皆さんに落語を楽しんでもらいたい」と行われたものです。

披露された落語は、そばの代金を払いながら時刻をたずねて勘定をごまかした男を見て、まぬけな男が真似をしようとして、しくじって代金を余計に払わされてしまう「時そば」という古典落語。圓馬さんの扇子を使ったそばを食べる仕草に、会場は何度も笑いに包まれました。



美郷町べごっこまつり

美郷町べごっこまつり(同実行委員会主催)が7月1日、大台野広場イベント棟で開かれました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、美郷牛の販売コーナーには長蛇の列ができたほか、子牛やヤギ、ウサギとのふれあいコーナーには、小さな子どもを連れた家族連れが訪れ賑わいました。

会場内では、焼肉の早食いレースも行われ、おいしそうに美郷牛をほお張る挑戦者の姿が見られました。

美郷町ラベンダーまつり

美郷町ラベンダーまつりが6月24日から7月9日の16日間にわたって、千畑ラベンダー園で開かれ、約4万5千人の観光客が紫色に色付いたラベンダーを楽しみました。



第16回うたとおどりのさなぶり発表会

ことして16回目を迎えた、うたとおどりのさなぶり発表会(同実行委員会主催)が7月2日、仙南公民館で開かれ、約60組の発表者が自慢の歌と踊りを披露しました。

第56回社会を明るくする運動

美郷町保護司協議会の会員らが7月3日、松田町長を訪れ、第56回社会を明るくする運動の法務大臣メッセージを伝達しました。

この運動は法務省が主唱していて、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯してしまった人たちや非行をした少年たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

メッセージを伝達し終えた一行は、広報車で町内を回り啓発活動を行いました。





幼 みんなでニューソーラン節を踊りました 幼児教育センター5歳児170人

町内3地区にそれぞれある幼児教育センター(なかよし園、わくわく園、すこやか園)の5歳児170人が7月4日、千畑ラベンダー園に集合し、みんなでニューソーラン節を踊り交流しました。
ラベンダー園を訪れた観光客の皆さんも、このかわいらしい姿に足を止め、ほほえましく見守っていました。

後 後三年駅の構内を花々が飾ります 三年花いっぱい同好会

後三年花いっぱい同好会(後三年地区老人クラブ)の会員が7月8日、後三年駅の構内にペゴニアなどの花の苗を植えました。
当日は30人の会員の方々が参加。「みんなで花の苗を植えることが楽しくて参加している」と、とてもうれしそうに作業に取り組んでいました。
花々は今月には見ごろを迎え、色鮮やかに駅の構内を飾ります。



▲美郷町千畑ふるさと会総会



▼美郷町在京六郷会総会

美 1年ぶりの再会を喜び合いました 郷町千畑ふるさと会総会 & 美郷町在京六郷会総会

関東地区に在住する旧千畑町出身者で組織する美郷町千畑ふるさと会(高橋吉彦会長)の総会および懇親会が7月8日、東京都文京区の椿山荘で開かれ、1年ぶりの再会を喜び合いました。
翌日の9日には東京都港区の高輪プリンスホテルを会場に、旧六郷町出身者で組織する美郷町在京六郷会(石川明美会長)の第24回総会および懇親会が盛大に開かれました。
両総会には互いのふるさと会の役員らが招かれ、交流を深めるとともに、新しいふるさと「美郷町」への思いを新たにしました。

大 三世代の夫婦とともに橋の完成を祝う 坂橋渡り初め式

町道「大坂善知鳥外川原線」の改良舗装工事の一環として架け替えられた「大坂橋」が完成し、7月9日、渡り初め式が行われました。
橋の完成を祝って初めてその橋を渡る「渡り初め」は、高齢の夫婦や三世代の夫婦がそろっている一家を先頭にして行うことが習わしとされています。
この日、先頭を歩いた三世代のご夫婦は千屋南部の高橋厚さん・キヨエさん夫婦、彰さん・京子さん長男夫婦、剛さん・淳子さん孫夫婦の方々。多くの住民が見守る中、和服で正装した三夫婦を先頭に渡り初めを行い、橋の完成を祝いました。



鈴 ことして満100歳を迎えました 木タマノさん(千屋南部)

鈴木タマノさん(千屋南部)が7月22日、満100歳の誕生日を迎えました。7月21日には松田町長と県仙北地域振興局福祉環境部次長が自宅を訪れ、町から長寿祝い金、県からは記念品とご家族への賞詞が贈られました。
鈴木さんは、大相撲をテレビで観戦をすることを楽しみにしていて、長生きの秘訣は三度の食事をきちんと食べることと、毎日たしなむ晩酌とのことでした。
これからもその元気を保ち、さらに長生きをしてください。